

全国店舗の配送ネットワーク構築, 追跡システム活用で効率化

[導入TMS] Drivers Portal Site/貨物追跡システム, 配送・請求管理システム (エルエスエム)

TMSで“見えない物流”から決別

大手外食チェーンのA社は、全国の店舗に商品、資材などを供給している。

今件では戦略的なロジスティクス業務改善の一環として、物流品質・コストを重視したスピーディな全国配送サービスを再構築することにした。そのため、改善目標をKPI指標においたプロジェクトを立ち上げ、既存の“見えない物流”からの完全決別を宣言した。

スケジュール的には、システム・業務運用共に半年間で稼働させることが命題であった。365日の店舗営業に耐える仕組みにするためには、コールセンターが情報をリアルタイムに把握でき、かつ使い易い貨物追跡システムが必要とされた。

そこで、既に大手GMS、3PL業者等にて導入実績がある貨物追跡システム「Drivers Portal Site」の有効性を検討、採用を決定した。

プロジェクトの共通要件として、カスタマイズ範囲を最小限に抑えることが検討された。主なカスタマイズ項目は、複数の路線・ルート配送会社にまたがる配車割付及びデータ連携機能、請求管理、帳票発行となり、リアルタイムにどこからでも閲覧・更新が可能なシステム構築が必要になった。

今回の業務改善活動を成功させるために、荷

主、システムベンダー、3PL業者にて綿密なスケジュールのもと、プロジェクトは遂行されていた。

導入システムの構成と特長

1. 複数配送会社の配車、請求管理機能

- ・WMSから出荷データを取得、複数配送会社に自動配車割付が可能。
- ・イレギュラー配送（緊急、チャータ便等）においては手修正が可能。
- ・地域別、個数、重量別に運賃計算し、請求データに反映。

2. 配送会社データ連携

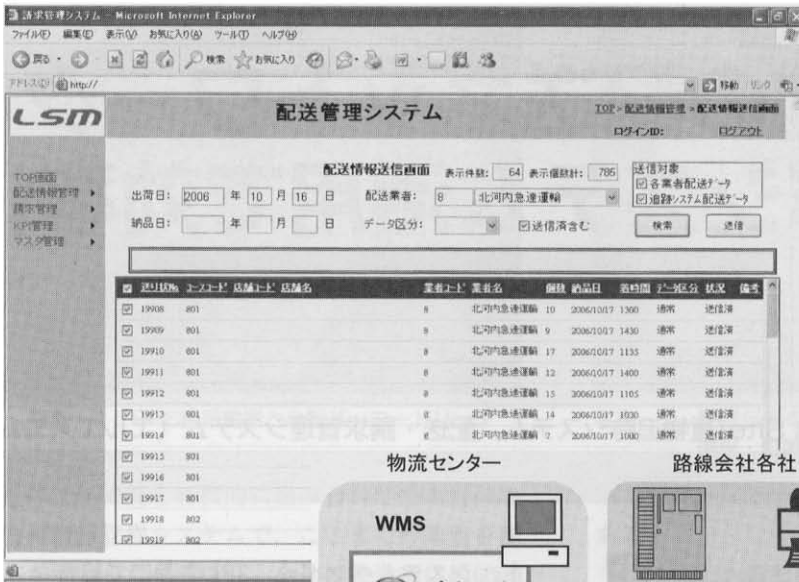
複数拠点、地域別に路線・ルート配送会社を自動で割り振り、送り状・配完データの送受信が可能。

また配送会社からの配送実績・請求データを受信し、顧客請求データに反映できる(図表-1)。

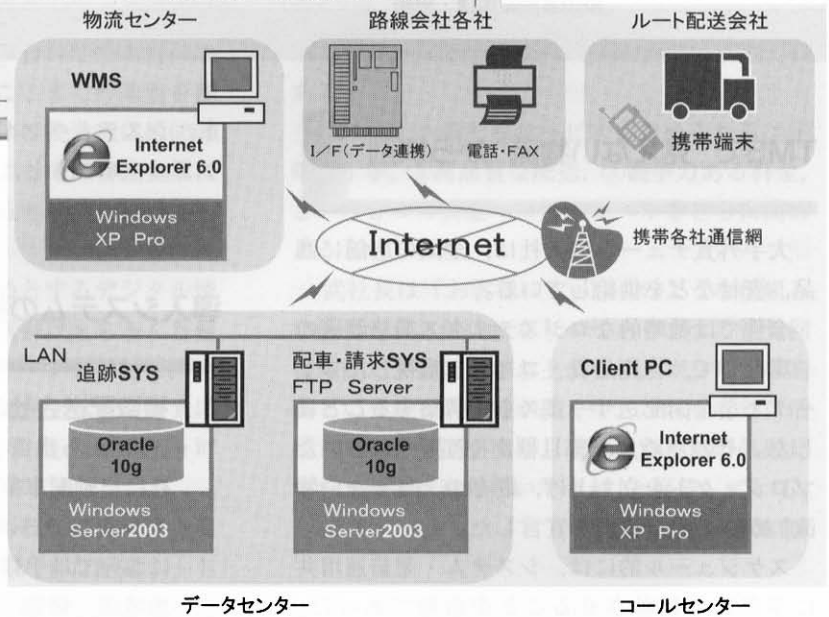
※.NETテクノロジーを活用し、ブラウザ環境のみで稼働

3. Webブラウザエントリー機能

web上で予定実績状況照会、データ更新が可能(図表-2)。



図表-1
追跡システム&配送会社データ
送信画面



図表-2 システム構成図

4. 携帯電話連携機能

Web対応している携帯であれば即利用可能なため、急に乗り替わったドライバーでも問題なく配完データを送信可能。

携帯電話の操作は簡便なため、年配のドライバーでもオペレーションをすぐ理解できる。

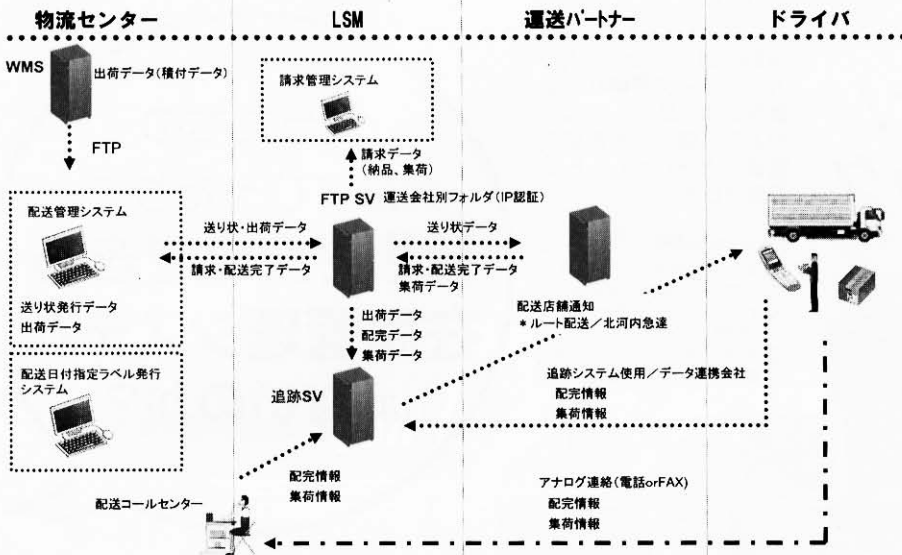
5. KPI管理機能

日々の配送実績データを自動集計し、煩雑な分析、集計業務をリアルタイムに数値・ビジュアルで把握し、業務改善に役立てることが可能である。

システムの運用手順

システム導入後の作業手順は、下記の通りとなった(図表-3)。

- ①WMSからバッチ毎に出荷実績データを取得し、配車を自動で割付(イレギュラー配車は、手動で振替が可能)。
- ②物流センターからFTPサーバ&追跡システムに出荷・送り状データを送信。
- ③配送会社はFTPサーバに保存されたデータを受信。
- ④路線会社の場合、配送ターミナルにて送り状発行を行い方面別に出荷(ルート配送の



図表-3 システム運用イメージ

場合は、配送指示書&携帯電話機能にて運行を管理)。

- ⑤ 路線会社からは、配達完了データがFTPサーバに送信される。
- ⑥ ルート配送ドライバーからは、携帯電話経由で配完データが送信される。
- ⑦ 配送コールセンターは、追跡システムのアラート機能で異常察知し店舗に対して事前に配達予定時刻、遅延情報の連絡を行う。また、問合せがあった際も予定実績画面を確認することで、即答が可能。
- ⑧ 配送実績データは自動的に月次の請求データとして反映される。そのため、単純な操作で複雑な地域別・個数・重量別の請求データ作成が可能。

延・事故・障害を店舗のパートナーと情報共有することができ、結果として信頼関係を築き上げることができた。

現在、A社は出店店舗数の大幅な拡大に伴い、今後複数地域に物流拠点を展開し、配送ネットワーク再構築が必要になるはずである。

そのため、柔軟性があり効率的な自社の運営に合致したロジスティクス・ネットワークの構築が、品質、スピードを極めるポイントであると言える。

今後もエルエスエムでは、これまでの配送ネットワーク設計、構築、運用やGMSデータセンタシステム開発・運営等のノウハウと、KPI管理手法を現場改善に生かせるロジスティクスソリューション企業として、さらなる提案を続ける所存である。

システムの導入効果

それでは実際、A社の365日営業店舗に対して、追跡システム導入効果はどうであったろうか？

稼動前から全店に対して試走、ドライバー教育の徹底により、配送ミス等は少なかったものの、慣れないコールセンターオペレータが、店舗からの質問に戸惑うこともあった。

しかし、追跡システムのアラート機能により遅延がある配送ルート・店舗をいち早く察知し、事前対応が即起こせた。そのことで、遅

問い合わせ先

エルエスエム株式会社

東京支店

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-24-2
日米ビル5F

TEL.03-5542-2768 FAX.03-5542-2769

本社

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-5-10

LSMビル

TEL.06-6204-8910 FAX.06-6204-8911

<http://www.lsm.co.jp>

Mail: info@lsm.co.jp